

“写真で見る”「東日本大震災」における福島赤十字病院の活動

5月25日(水) 第32救護班

活動場所: 馬事公苑



一時帰宅の中継基地は、福島第一原発から半径20km 圏内のすぐ外側に、放射線状に配置されています



自衛隊の除染設備も展開されています



一時帰宅が開始されて間もないため、大勢の報道陣が詰めかけています



脱水や熱中症の症状などで受診される方が多いです



応援メッセージも掲げられていました



この時は、まだ馬もいたようでした